

月の舟通信

2016年1月 No.51

五一、月の舟温泉へようこそ

あけましておめでとうございませす。二〇一五年は、会員の皆様の勤勉さに支えられ、講師の先生方の誠実さと情熱に助けられ、素晴らしい一年となりました。心から感謝申し上げます。

二〇一六年は、月の舟五周年。勝負の年です。ゴールドカード会員さん百人突破。すべての講座、イベントが大盛況で刺激的なものになるよう、これまで以上に積極的に文化活動を展開します。

新規に四講座が増えて、月の舟自由大学は三三講座がびっしり。申年は、スタートが肝心。石田忠彦先生の「近代の小説を愉しむ」、塗木郁子先生の「大人のそろばん教室」、堀之内夕子先生の「月のうさぎ お香教室」、又吉秀和先生の合唱クラスの新規講座を前向きに受講して、豊かな人生を謳歌しましょう。(こんなとき、ゴールドカードが便利で、お得です)。

きみことワインを 2016

観がわたしたちにはありますが、月の舟での講座は内容が深いのに、くつろげるのです。お勉強が楽しくて、おもしろくて、人生の真実を知り、贅沢な時間を満喫できます。この「知のくつろぎ」を月の舟温泉と名付けましょう。たくさんの方が、温泉に浸かるように、月の舟の講座やイベントを楽しんでいただきたいものです。

二〇一六年は、一月五日(火)なのはなクラス「北原白秋」から始まります。天才・北原白秋の詩や短歌をじっくりと味わいましょう。又吉秀和先生の新規合唱クラスでも北原白秋の歌曲を取り上げていただく予定です。

最近実感するのは「知にくつろぐ」という境地。考え抜かれ、鍛えられた知性のなかにいることは、実にスリリングで緊張感がありながら、同時に、リラクセスできる。「お勉強はしんどい」という先入

石田忠彦先生の「近代の小説を愉しむ」は日本一の講座！六十一年の研究が凝縮された資料は涙が出るほど凄いです。それこそ石田先生の「知にくつろいで」ください。

現代演劇、オペラ、ミュージカルクラスを担当していただきました嶋田直哉先生が明治大学に転任となられ、嶋田仁美先生のくずし字クラスも三月いっぱいになります。一月二三日は、嶋田夫妻に「偏愛的芸術論」をとことん語っていただきます。場外乱闘あり、だそうで、スリリングく。おふたりには、たくさんの知と愛を月の舟に頂き、感謝、感謝、感謝です。

塗木郁子先生の「大人のそろばん教室」、堀之内夕子先生の「お香教室」ももちろん一押し。どんな受講してくださいませ。

愛と笑いと癒しの月の舟が、これから皆様にも愛され、長く続いていきますように、ご寄附、ご支援、会員継続をどうぞよろしくお願ひいたします。(みたけきみこ)